

**認知症への理解を深めてほしい！
介護予防教室行われる**

認知症のある方やその家族を温かく見守ることを目的として、認知症サポーターを養成しようとして、介護予防教室が11月4日、健康づくりセンターで開催されました。

この日は、認知症ケアの体制づくりに貢献している、認知症キャラバンメイトの小林文代さんを講師として招き、約70人の参加者を対象に認知症の理解とかわり方についての講演が行われました。



認知症への理解を

森林の施業集約化で収益を還元

森林の集約化によって事業コストを低減し、森林所有者へ収益を還元することを目的に、檜山振興局森林室主催による現地検討会が10月28日、小森地区民有林で開催され、町や森林組合等林業事業体、その他関係機関など26人の参加がありました。

今後、関係機関が連携し、集約化に向けた森林所有者の意向を確認した上で、施業推進に取り組むことになっています。



現地検討会の様子

**三国新平さん
北海道産業界貢献賞受賞**

道南地方の林業・木材産業の振興に功績があったとして、このたび、三国新平（字桂岡）さんが北海道産業界貢献賞を受賞しました。

三国さんは、道南地方木材協会副会長などを歴任され、業界の指導的役割を果たされており、松前地区林産協同組合理事長として関係団体の取りまとめ役として、ご尽力されました。今回、の受賞誠にありがとうございます。



三国新平さん

**ひまわり漁業協同組合女性部上ノ国支所
北海道社会貢献賞受賞**

豊かな海と水を育む森林や、みどり豊かな環境づくりに功績があったとして、ひまわり漁業協同組合女性部上ノ国支所（支部長 古館丸子）が北海道社会貢献賞を受賞しました。



古館丸子さん

同女性部は、昭和63年から「お魚殖やす植樹運動」を契機に、毎年、植樹活動に取り組んでおり、特に海岸地域での森づくりを目指す「グリーンベルト構想推進協議会」の委員として檜山地域の森づくりに貢献されました。今回の受賞誠にありがとうございます。



町政について学んだ

**目撃の疑問を町長に質問！
ふるさと高校生議会開催**

上ノ国高校2年生が議員となって自分たちが日ごろから思っている疑問や身近な問題を町長に質問する「ふるさと高校生議会」が11月24日、役場議場で開催されました。

議会は議長に選出された長尾 柚妃奈さんが進行し、同校2年生約20人が傍聴席から見守る中、6人の高校生議員が「就職者の支援について」など6問を町長に質問しました。中には再質問する議員もあり、実際の議会と同様に緊張感が漂っていました。

